

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	小児看護学概論	対象学生	第1学年																																																																																				
		単位数(時間数)	1単位(30H)	学 期	第2学期																																																																																				
担当講師	新居 由美子 (臨床経験25年、教育経験4年)																																																																																								
科目目標	1. 小児の特徴を理解する。 2. 小児看護の変遷を理解する。 3. 小児看護における看護倫理と役割を理解する。 4. 小児の保健統計を踏まえ小児を保護する法律や保健対策を理解する。																																																																																								
授業概要	<table border="0"> <tr> <td>第1回</td> <td>小児看護の特徴と理念</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 子どもとは 2. 小児看護の対象 3. 小児各期の区分 4. 小児看護・医療の変遷 5. 小児看護の役割と課題</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>小児の成長発達の特徴</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 成長発達とは 2. 成長発達の原則 3. 成長発達に影響を及ぼす因子 3. 成長発達評価</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>新生児・乳児・幼児の成長発達</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 形態的特徴 2. 生理機能的特徴</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>新生児・乳児・幼児の成長発達</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 運動機能 2. 感覚機能 3. 心理・社会性の発達</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第5回</td> <td>学童期・思春期の成長発達</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 形態的特徴 2. 認知機能 3. 情緒・社会性の発達</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第6回</td> <td>小児看護に必要な理論</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. エリクソンの発達課題 2. ピアジェの認知発達理論 3. ボウルビイの愛着理論</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第7回</td> <td>小児にとっての遊び、小児と家族</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td>第8回</td> <td>小児の成長発達の特徴</td> <td>(GW)</td> </tr> <tr> <td>第9回</td> <td>小児の成長発達の特徴</td> <td>(GW)</td> </tr> <tr> <td>第10回</td> <td>小児に関する保健統計と小児の安全</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 合計特殊出生率 2. 周産期死亡率 3. 子どもの死因</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第11回</td> <td>小児に関する保健福祉</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 児童福祉 2. 母子保健 3. 学校保健 4. 予防接種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第12回</td> <td>小児における健康問題と社会問題</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. ライフスタイルの変化と子どもの生活 2. 喫煙・飲酒の防止 3. 不登校 4. いじめ・暴力、自殺 5. 性同一性障害・セクシャルティの問題</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第13回</td> <td>児童虐待</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 虐待とは 2. 虐待の種類 3. 児童虐待の防止等に関する法律 4. 虐待の背景 5. 虐待が子どもに及ぼす影響</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第14回</td> <td>特別支援教育、災害時の子どもと看護</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 障害児とは 2. 医療的ケア児への支援 3. 特別支援教育 4. 被災した子どもの置かれている環境 5. 災害による子どもへの影響 6. 被災した子どもと家族への看護</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第15回①</td> <td>子どもの倫理</td> <td>(講義)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1. 子どもの権利 2. 意思決定 3. プレパレーション</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第15回②</td> <td>終了試験</td> <td></td> </tr> </table>					第1回	小児看護の特徴と理念	(講義)		1. 子どもとは 2. 小児看護の対象 3. 小児各期の区分 4. 小児看護・医療の変遷 5. 小児看護の役割と課題		第2回	小児の成長発達の特徴	(講義)		1. 成長発達とは 2. 成長発達の原則 3. 成長発達に影響を及ぼす因子 3. 成長発達評価		第3回	新生児・乳児・幼児の成長発達	(講義)		1. 形態的特徴 2. 生理機能的特徴		第4回	新生児・乳児・幼児の成長発達	(講義)		1. 運動機能 2. 感覚機能 3. 心理・社会性の発達		第5回	学童期・思春期の成長発達	(講義)		1. 形態的特徴 2. 認知機能 3. 情緒・社会性の発達		第6回	小児看護に必要な理論	(講義)		1. エリクソンの発達課題 2. ピアジェの認知発達理論 3. ボウルビイの愛着理論		第7回	小児にとっての遊び、小児と家族	(講義)	第8回	小児の成長発達の特徴	(GW)	第9回	小児の成長発達の特徴	(GW)	第10回	小児に関する保健統計と小児の安全	(講義)		1. 合計特殊出生率 2. 周産期死亡率 3. 子どもの死因		第11回	小児に関する保健福祉	(講義)		1. 児童福祉 2. 母子保健 3. 学校保健 4. 予防接種		第12回	小児における健康問題と社会問題	(講義)		1. ライフスタイルの変化と子どもの生活 2. 喫煙・飲酒の防止 3. 不登校 4. いじめ・暴力、自殺 5. 性同一性障害・セクシャルティの問題		第13回	児童虐待	(講義)		1. 虐待とは 2. 虐待の種類 3. 児童虐待の防止等に関する法律 4. 虐待の背景 5. 虐待が子どもに及ぼす影響		第14回	特別支援教育、災害時の子どもと看護	(講義)		1. 障害児とは 2. 医療的ケア児への支援 3. 特別支援教育 4. 被災した子どもの置かれている環境 5. 災害による子どもへの影響 6. 被災した子どもと家族への看護		第15回①	子どもの倫理	(講義)		1. 子どもの権利 2. 意思決定 3. プレパレーション		第15回②	終了試験	
第1回	小児看護の特徴と理念	(講義)																																																																																							
	1. 子どもとは 2. 小児看護の対象 3. 小児各期の区分 4. 小児看護・医療の変遷 5. 小児看護の役割と課題																																																																																								
第2回	小児の成長発達の特徴	(講義)																																																																																							
	1. 成長発達とは 2. 成長発達の原則 3. 成長発達に影響を及ぼす因子 3. 成長発達評価																																																																																								
第3回	新生児・乳児・幼児の成長発達	(講義)																																																																																							
	1. 形態的特徴 2. 生理機能的特徴																																																																																								
第4回	新生児・乳児・幼児の成長発達	(講義)																																																																																							
	1. 運動機能 2. 感覚機能 3. 心理・社会性の発達																																																																																								
第5回	学童期・思春期の成長発達	(講義)																																																																																							
	1. 形態的特徴 2. 認知機能 3. 情緒・社会性の発達																																																																																								
第6回	小児看護に必要な理論	(講義)																																																																																							
	1. エリクソンの発達課題 2. ピアジェの認知発達理論 3. ボウルビイの愛着理論																																																																																								
第7回	小児にとっての遊び、小児と家族	(講義)																																																																																							
第8回	小児の成長発達の特徴	(GW)																																																																																							
第9回	小児の成長発達の特徴	(GW)																																																																																							
第10回	小児に関する保健統計と小児の安全	(講義)																																																																																							
	1. 合計特殊出生率 2. 周産期死亡率 3. 子どもの死因																																																																																								
第11回	小児に関する保健福祉	(講義)																																																																																							
	1. 児童福祉 2. 母子保健 3. 学校保健 4. 予防接種																																																																																								
第12回	小児における健康問題と社会問題	(講義)																																																																																							
	1. ライフスタイルの変化と子どもの生活 2. 喫煙・飲酒の防止 3. 不登校 4. いじめ・暴力、自殺 5. 性同一性障害・セクシャルティの問題																																																																																								
第13回	児童虐待	(講義)																																																																																							
	1. 虐待とは 2. 虐待の種類 3. 児童虐待の防止等に関する法律 4. 虐待の背景 5. 虐待が子どもに及ぼす影響																																																																																								
第14回	特別支援教育、災害時の子どもと看護	(講義)																																																																																							
	1. 障害児とは 2. 医療的ケア児への支援 3. 特別支援教育 4. 被災した子どもの置かれている環境 5. 災害による子どもへの影響 6. 被災した子どもと家族への看護																																																																																								
第15回①	子どもの倫理	(講義)																																																																																							
	1. 子どもの権利 2. 意思決定 3. プレパレーション																																																																																								
第15回②	終了試験																																																																																								
看護師国家試験出題基準	身体の発育、成長発達の原則と影響因子、成長発達のアセスメント、愛着形成と分離不安、遊びと社会性の発達 アイデンティティの確立、ライフスタイルの変化と健康問題、学校感染症、予防接種、小児医療の変遷と課題、子どもの権利 インフォームド・アセント、プレパレーション、児童福祉、母子保健、児童虐待、被災した子どもの看護 重症心身障害児、発達障害、医療的ケア児																																																																																								
授業の進め方	小児についてイメージしやすいように視聴覚教材を用いる。小児の成長発達については、グループワークを通して、主体的 文献等を用いて調べることによって学習を深めるようにする。																																																																																								
履修のポイント・留意事項	小児医療・看護の歴史を踏まえて、現在の小児看護の在り方をおさえる。 ライフサイクルのなかでの小児期の位置づけを明らかにし、小児期の重要性、母子関係・家族関係の在り方 について理解できるようにする。 発達理論を学び、子どもの現象・事象を科学的に理解できるようにする。																																																																																								

科目区分	専門分野Ⅱ	科目名	小児看護学概論	対象学生	第1学年
		単位数(時間数)	1単位(30H)	学 期	第2学期
担当講師	新居 由美子 (臨床経25年、教育経験4年)				
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">テキスト</div> 系統看護学講座 小児看護[1]小児看護学概論 小児臨床看護総論 医学書院 系統看護学講座 小児看護[2]小児臨床看護各論 医学書院					
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">評価方法・配点</div> 課題レポート、グループ活動への参加状況、終了試験で総合評価する。					